

令和元年8月発行

広尾っ子応援団だより (No.10)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



町内会活動への参加を促進…広尾中CS

このほど開かれた広尾中学校運営協議会で、生徒に町内会活動への参加を促していくことが決まりました。

これは本年度の重点教育目標「広尾町の自然、文化、歴史等について関心を持ち、郷土を愛する人を育てる」を踏まえたもので、過去2回の熟議を経て、現状の中で実現可能な「地域・家庭の方策」として決定されたものです。



具体的には国道沿い花壇の花の撤去作業（10月20日予定）や中学校近辺の清掃活動などについて、町内会と学校が情報交換しながら、双方から生徒たちにボランティア参加を呼び掛けるものです。

協議では「漁業に関する体験活動（魚料理、地曳網）」や「広尾町の特徴的な史実の学習活動（近藤重蔵の足跡、円空仏）」、「町名の由来を学ぶ学習活動」の実施を望む声がありましたが、授業として行う場合には教育課程レベルでの検討が必要であることや、学校外活動とする場合でも講師の発掘等の課題があるため、今後、時間をかけて実施の可能性を探ることにしました。その他、「広尾町あいさつ満開の日」と称した啓発活動や「目標を達成する体験活動」の案なども検討されました。

地域・保護者の皆様には、今回決定した方策への協力はもとより、実施が見送られた方策についても、その趣旨を生かす各地域・各家庭での取組にご配慮いただきますようお願いいたします。

生徒の実態を「熟議」 ～今後の協議のベースに～

会議では、全国学力学習状況調査の中から重点教育目標や自己肯定感及び学力にかかわる結果について情報提供があり、学校からは次の課題が示されました

- ① 主体性（含む挑戦する心）を伸ばす。
- ② 2つの習慣作りを目指す。
 - 家庭学習の習慣で、学びの意識を高める。 ●読書習慣の形成で、読解力を高める。
- ③ 思考する力、想像（創造）する力を伸ばす。

その後、「広尾中の生徒の強み・弱み」というテーマで熟議を行いました。交流された意見は次のとおりです。

視点	強み	弱み
人間関係	★仲間意識がある★クラスメイトを大事にする★人懐っこい子が多い	★変化に対応するのが苦手な様子がある★メーカー品に弱い★もめ事は関わりたくない★孤独に慣れていない★人見知りする★「自分から」という時に尻込みする
目標	★目標に向かって努力する生徒がいる★夢や目標がある	★社会に役立ちたいが何をしてよいかわからない★目標達成の努力の欠如★家庭学習の習慣がなく、自ら目標を決めて学習する意識が低いとの声がある★大学は別世界の人が行くところだと思っている
挨拶	★あいさつがよい★声をかけると挨拶する★誰とでも挨拶できる★挨拶をきちんとする生徒が多く感じる、集団生活の協調性、集団意識は高いと感じる★明るい★明るい子が多い★明るい性格	
学習	★真面目に取り組む意識がある	★「勉強が嫌い」という子が多い★中学生全体の学力の低下（積極的に勉強していない）
読書		★表現力が乏しい★読書不足から表現の仕方が乏しいのかな？★読書に触れる機会が少ない（個人差有）★読解力が少ない
依存		★状況を正しく判断して行動出来ないことがある★親に頼り過ぎな子が多い★家庭内での手伝いが弱い
忍耐		★忍耐力が弱いのでは★興味の無いことには無反応な子が多い★コツコツ続けることが苦手
素直	★素直な子が多い（同意見他1名）★素直に聞き入れることができる	★ひねられると弱い
スポーツ	★部活動を頑張る	★スポーツが弱くなっている
郷土	★外の世界（広尾以外）への興味・関心は高い★結構広尾町が好き	

※人間関係、目標、挨拶などの「視点」を表す言葉はあらかじめ設けたものではなく、分類を振り返り名付けたものです。